

わたしたちのふるさと岡垣町から、戦争のない・核兵器のない・

平和な世界を築こう

8月9日 岡垣町核兵器廃絶平和の町宣言事業



- ①自分たちで作った紙芝居を使い、原爆の恐ろしさを伝えた
- ②多くの町民の皆さんの手で折られた千羽鶴。この事業のOBから小学生の手に託された。千羽鶴は修学旅行のときに長崎に届けられる
- ③岡垣ふれあい文化塾「さんりん舎」の皆さんの協力を受けて見事な発表をした子どもたち
- ④被爆樹木はサンリーアイの敷地内に植樹された
- ⑤RKBアナウンサーによる朗読に会場全体が聞き入った
- ⑥ギャラリーでは平和書道作品展も行われた

会場で朗読や発表を聞いた子どもからは「私たちは戦争を経験したことがないけれども、このような機会を通じて知ることはいくらでもできます。今日学んだことを次の世代にも伝えていきたいです」という声が聞かれました。

今年で戦後70年の節目の年。また、この事業を児童参加型事業として5年目の節目の年です。これにちなみ、今年も、アナウンサーによる朗読や子どもたちによる発表に加えて、千羽鶴の贈呈セレモニーや広島・長崎から届いた被爆樹木二世の記念植樹などが行われました。

今年、岡垣町核兵器廃絶平和の町宣言事業は、長崎市に原爆が投下された8月9日に催され、町内の小学6年生全員が平和授業の一環として参加したほか、多くの町民の皆さんも参加し、戦争のない・核兵器のない・平和な世界について考えました。

私たちの平和への思い

11人の子どもたちが、この事業の中で平和への思いを発表しました。ここではその一部を紹介합니다。皆さんも、戦争のない世界や平和の尊さについて考えてみてください。

よしどめちひろ
吉留千尋さん(海老津小6年)

私たちだけでは戦争をなくすことは難しいですが、減らすことはできます。

一人ひとりが、戦争は絶対にしてはならないという思いを持ち、仲良くすることです。世界の人々を救う第一歩をみんなで踏み出しましょう。そして、平和な世の中をつくる努力をしていきましょう。



おおたうみ
太田羽美さん(海老津小6年)

戦争は、生きていくために必要なのでしょう。世の中の生き物たちが必至で生きようとしているのに、人間は私欲のためだけに人を傷つけるのです。

私は考えました。私の望む平和な世界とは、一人ひとりがお互いのことを考え思いやる心を持つ世界だと思います。



やなぎそのじゆり
柳園樹璃さん(吉木小6年)

戦争はすべてを奪い去ります。笑顔も、友達も、そして優しい心さえも…。

優しい心がすくすく育って、「平和だなあ」と、思わずつぶやいてしまう世の中にしたいと思いませんか。私は、このことを考え、笑顔があふれる世界にしていきたいと思います。



しのもとまなか
篠本真那花さん(内浦小6年)

想像してください。今まで戦争などで世界が乱れているとき、一人ひとりが声をかけ合い、最後には戦争をやめて世界が平和になることを。それは、大きな進歩です。その進歩を実現させましょう。もう戦争がないように。二度とこんな過ちを繰り返さないように。

こがやまのぞみ
古賀山希さん(戸切小6年)

私は、長崎で核兵器の恐ろしさ、戦争の悲惨さを目のあたりにし、とても怖くなり、核兵器のない世の中を強く望むようになりました。今、自分にできることは何だろうと考えてみました。戦争で亡くなった多くの人の分まで、命を大切にし、生きていきたいと思っています。



おおのももは
大野桃花さん(山田小6年)

私は、けんかや争いのない、お互いを信じ合える平和な世界を望んでいます。

一人ひとりが平和という言葉を大切に、今の世代、そして次の世代へ、平和がどれだけ大切かを伝えていくことが必要です。そうすることで、核兵器や戦争が少しでも減るのではないのでしょうか。



まつおゆづき
松尾裕津妃さん(海老津小6年)

戦争を起こすことで、何の罪も無い人たちの命が奪われます。私は、戦争は絶対にしてはいけない恐ろしいことだと思います。戦争の恐ろしさや残酷さを世界に呼び掛けていきましょう。これこそが、この世界から戦争を減らしていくための第一歩になるかもしれません。



はたえしんご
波多江真悟さん(山田小6年)

僕は、笑い合うことが平和だと考えます。「笑顔」が生まれるためには、まず、幸せが必要です。命が必要です。そして「笑い合う」ためには友達や家族などの仲間が必要です。これらの条件がそろると、「笑顔」という幸せ、平和が生まれるのです。

はやしかな
林佳那さん(山田小6年)

むやみに動物を殺したり、物を投げたり、人に暴言をはいたりするのはいけません。

もし、けんかをしてしまったとしても、その後にはいらいらするのではなく、やさしく、素直な心で、自分の行いを見直すべきだと私は考えます。



さいとうゆめこ
斉藤夢子さん(山田小6年)

想像してみましょう。あなたが優しい心を持ったときの姿を。そして、周りの人たちの姿を。優しい心を持つということはとても素晴らしいことです。その優しい心を、まずは皆さんが持ってみませんか。そして、笑顔があふれる平和な世の中にしていきませんか。



まつたみお
松田美桜さん(山田小6年)

「核兵器をなくそう」「平和な世界にしよう」そんな思いを持つことが大切です。

本当の幸せとは、家族や友達、みんなと安心して当たり前の暮らしができ、笑顔あふれる毎日のことです。きっと、あなたが心から笑ったとき、平和への一歩につながります。



暑さを忘れて全力プレー

7/11 戸切校区コミュニティ グラウンドゴルフ大会

戸切スポーツ広場で催された大会には約70人が参加。暑い中での催しとなりましたが、良いスコアを出そうと皆さん一生懸命にプレーしました。ホールインワンも続出し、大会は大盛り上がり。参加した人は「ルールも簡単なのでとても楽しいです」と話していました。

順位の発表と表彰の後には抽選会も行われ、最後まで楽しめるイベントとなりました。



伝統の山笠が夏を告げる

7/12 東黒山祇園山笠

町で唯一の伝統的な祇園山笠が東黒山区内で行われました。山笠の始まりは江戸時代。疫病封じのために始まったといわれています。以来、無病息災と五穀豊穡を願い、一度も中断することなく毎年続けられてきました。

この日もみこしを担いだ男たちが、区内にある巖島神社を出発点と終着点にして、区内約2kmを約3時間かけて練り歩きました。みこしの重さは約1t。男たちは肩にかかる重さに耐え、額に汗を浮かべながらみこしを担いでいました。

楽しいイベントに大満足

7/11 中部保育所 夏まつり

この日はあいにくの空模様でしたが、会場には保育所に通う子どもたちのほか、地域の皆さんなど多くの人が集まりました。岡垣町民吹奏楽団の迫力ある演奏でまつりはスタート。曲に合わせて楽しそうに歌う子どもたちの姿も見られました。

このほか、保護者の皆さんが用意したゲームやビンゴ大会などイベントが盛りだくさん。子どもたちは楽しい夏の夜を過ごしました。



★乳幼児施設★

おとぎのいえ



随時入園できます！



～より一層家庭的な保育をめざします！～

❖ 4ヶ月～2才

❖ 7時30分～18時

❖ 自園給食(アレルギー食・離乳食対応)



❖ 岡垣住民の方 町より10,000円補助あります



岡垣町東松原1丁目1-10



FAX・TEL 093-283-0330

岡垣町広告掲載要綱に基づき掲載しています。



災害に備えて体験しました

7/10 内浦小学校の児童が着衣水泳を体験

水害や津波などで突然全身が水につかったことを想定して、内浦小学校の全児童が、波津海水浴場で服を着たまま泳ぐ体験をしました。

身動きがとりにくい着衣水泳に児童たちは大苦戦。参加した児童は「服が重くて波に流されたのでとても泳ぎにくかったです」と話していました。

地域の安全は地域で守る

7/21 東松原区防災訓練

いつ起こるか分からない災害に、地域で対応できる力を身につけようといわれた訓練には、約250人が参加しました。

訓練では地震を想定して、参加者が担架や車いすを使いながら、各組で決めた避難場所から避難所に集合。訓練後には、専門家からの講評や消防署員などによる簡易担架の作り方の指導も行われました。

佐藤区長は「東松原区は人口も多く、高齢者も多い区です。今後は地域の防災力を高めるために、組ごとに防災訓練を行えるように検討していきたいです」と話していました。



ヒマワリに思いを込めて

7/15 人権の花ヒマワリを贈呈

見事に咲いた人権の花「ヒマワリ」がJR海老津駅に贈られました。この取り組みは、ヒマワリの栽培を通して児童たちの豊かな心を育てることを目的に行われています。

ヒマワリを育てたのは内浦小学校の3年生の児童たち。同小学校の3年生12人全員で駅長に手渡しました。

参加した児童は「きれいに咲いたヒマワリを多くの人に見て欲しいです」と話していました。



《かわいい鼓笛隊》

9月13日(日)ウエーブアリーナにて
★岡垣第一幼稚園の運動会をします★
=未就園児参加の種目もあります=

第4回 わんぱくクラブ(未就園児親子教室)
～からだを使って元気に運動あそび～

9月26日(土) 幼稚園講堂にて

参加費・事前の申し込みはいりません。水筒をご持参ください。

岡垣第一幼稚園

TEL 282-0235

<http://www.okagaki-daiichi.com>

地域で学ぶ健康づくり

7/25 吉木校区コミュニティ 健康づくり教室

健康・福祉部会が中央公民館で催し、82人が参加しました。今回のテーマは「脳卒中について」。おかがき病院の竹之山利夫院長を講師に招き、脳卒中の原因や症状のほか、治療方法や予防方法などの講演が行われました。参加した皆さんは、熱心に耳を傾け講義に聞き入っていました。



県内初！公用車全台青パト化

8/5 公用車全台青パト化出発式

公用車の青パト化は、町の防犯環境をさらに強化するために行ったもので、県内では初の取り組み。この日は、職員や折尾警察署の警察官のほか、地域で防犯パトロール活動を行っている団体の皆さんが出席する中、岡垣サンリーアイの駐車場で出発式が行われました。式の最後には、青色回転灯を点灯させた公用車が一斉に防犯パトロールに出発。今後は、勤務中の職員も防犯パトロールを行い、安全で安心できる地域づくりを目指します。



環境に優しい入浴施設

7/30 いこいの里バイオマスボイラー導入セレモニー

いこいの里の入浴施設にバイオマスボイラーが導入され、セレモニーが行われました。このボイラーは、間伐材を活用した木質チップを燃料にしてお湯を沸かすため、二酸化炭素の排出を抑えることができます。また、木質チップは安価なので、燃料費を抑えることができます。

この日は入浴施設が無料開放され、通常の倍以上の人が訪れ、とてもにぎわいました。



家売りたい、土地売りたい・・・

不動産売買なら吉田住建におまかせ下さい！

地元岡垣にて開業38年、長年の経験と地域に根ざした豊富な情報力で、適正に価格を査定いたします。スタッフ全員が宅地建物取引士（国家資格）、安心の地元の不動産業者です。

相談 査定 は無料です。どうぞお気軽にご相談下さい（*^_^*）

二級建築士も2名在籍しております

小さな工事からリフォームまでおまかせ下さい！

不動産 **吉田住建**
リフォーム

岡垣町海老津駅前 12-8 ☎ 283-2042 ★ HP アドレス <http://yoshida-jyuuken.com> ★

岡垣町広告掲載要綱に基づき掲載しています。



夏を満喫！サマーフェスタ！

7/11～8/12 サマーイルミネーション in 波津海岸 8/2 サマーフェスタ in 波津海岸

今年の夏も多くの人でにぎわった波津海水浴場。岡垣町観光協会などが、海水浴シーズンに合わせてさまざまなイベントを催しました。

地引網体験には約90人の子どもが参加。「生きた魚を持つのは初めてで、捕まえるときはとてもドキドキしました」という声が聞かれました。

夜には色鮮やかなイルミネーションが点灯。海水浴場には幻想的な光景が広がっていました。

このほか、そうめん流しやサーフィン・ボディボード体験スクールなども催され、海水浴場を訪れた人たちは、昼夜問わず思い思いに夏の海を満喫していました。



長年の功績が認められ

木原^{さとる}さんが厚生労働大臣賞を受賞

木原^{さとる}さん（東海老津区）が、民生委員・児童委員に対する厚生労働大臣表彰を受賞されました。おめでとうございます。

木原さんは、平成10年から16年間東海老津区の民生委員・児童委員を務められ地域の相談役として活躍。また、岡垣町民生委員児童委員協議会でも児童福祉部会長を務められるなど、長年にわたり社会福祉の増進に貢献されました。

無理なく少しずつ
お家から幼稚園へ

ならし保育に参加しませんか？

在園生登園後、かわいい
アンパンマンバスでお迎え
お山のある広い園庭で遊びます

↓
おいしい給食

↓
1時よりバスで帰ります

対象児：来年度2・3年保育

**園の見学・途中入園も
随時受け付けております
TEL 282-1135**

広告内容に関しては、広告主に直接お問い合わせください。